NEWS RELEASE

ここに、私らしさ。 CREVIA

2022年6月10日

報道関係各位

伊藤忠都市開発

2.7m以上の天井高×ハイサッシ×ワイドスパン設計、機能的で開放感のある住まい

「クレヴィア新御徒町」モデルルームグランドオープン

CREVIA初の「低炭素建築物」認定取得

伊藤忠都市開発株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松 典男）は、東京都台東区鳥越一丁目にて開発中の新築分譲マンション「クレヴィア新御徒町」（総戸数52戸）のモデルルームを、2022年6月11日（土）より、『ギャラリークレヴィア有楽町イトシア』にてグランドオープンしますのでお知らせいたします。

本物件は、全住戸の天井高を 2.7m 以上で設計、さらに、約 2.2m の「ハイサッシ」や「ワイドスパン」を採用しました。専有面積が限られる都心部のマンションにおいて、縦の空間を活用することで、同じ広さの住まいよりも居住スペースの広がりと開放感が得られることに加え、採光性や収納率の向上にもつながります。また、2 層分の階高を活かしたメゾネットタイプの住戸は、吹き抜け部分の天井高が約 5.9m と、マンションとは思えない伸びやかな空間の広がりが味わえます。
『ギャラリークレヴィア有楽町イトシア』内のコンセプトルームでは、リビング・ダイニング・キッチンの一部を再現しており、住戸内の開放感や空間の広がりを実感いただくことができます。
なお、本物件は、建物の断熱性能を向上させる措置や高効率機器の採用により、伊藤忠都市開発として初めて「低炭素建築物」認定を取得しました。

伊藤忠都市開発は、従前より、顧客のニーズに応える住まいづくりに注力してきましたが、今後も多様化するライフスタイルや新しい暮らし方を見据え、快適で魅力ある住まいを提供してまいります。

【「クレヴィア新御徒町」の特徴】

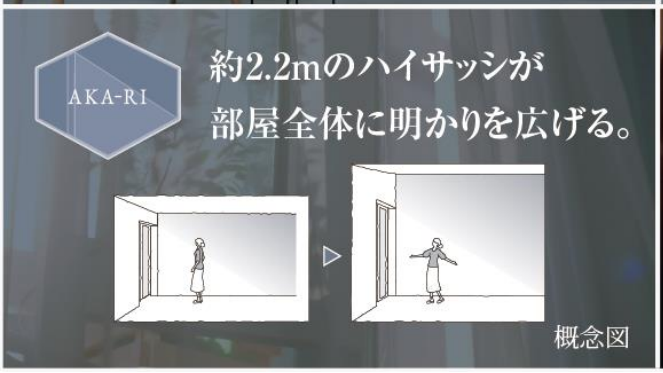
①約2.7mの天井高、約2.2mのハイサッシ、ワイドスパンにより開放感を実現【空間設計「Hi（ハイ）/SUMA（スマ）」】
②伊藤忠都市開発として初の「低炭素建築物」認定取得
③JR山手線をはじめ11駅9路線利用可能で交通至便な立地
④スマートフォンで住宅設備や家電を操作できる「IoT」設備機器導入

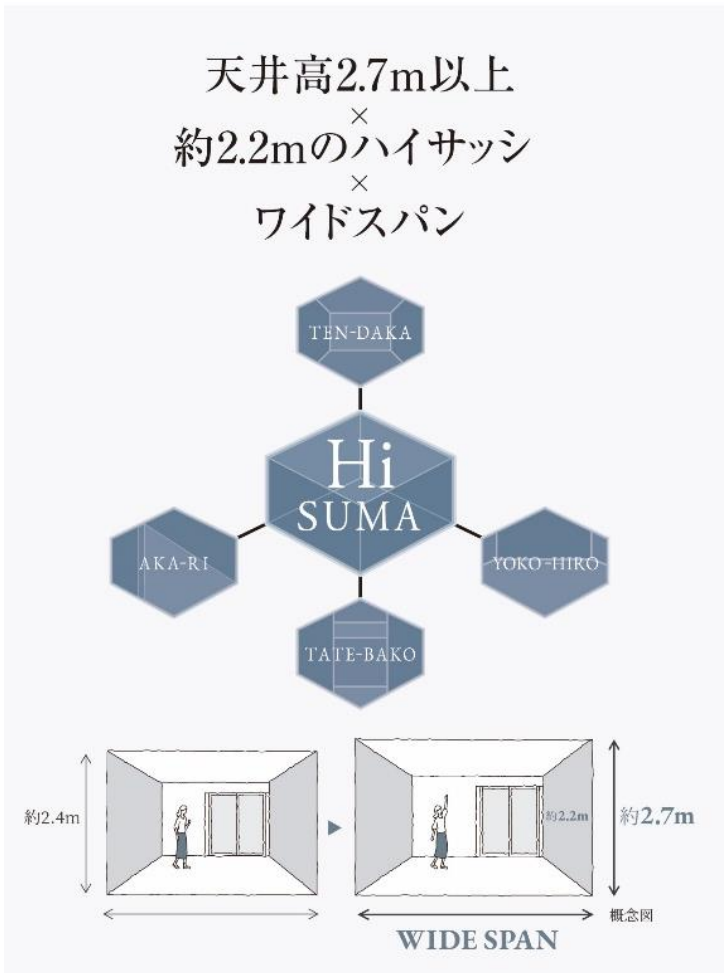
外観完成予想CG

メゾネット完成予想CG

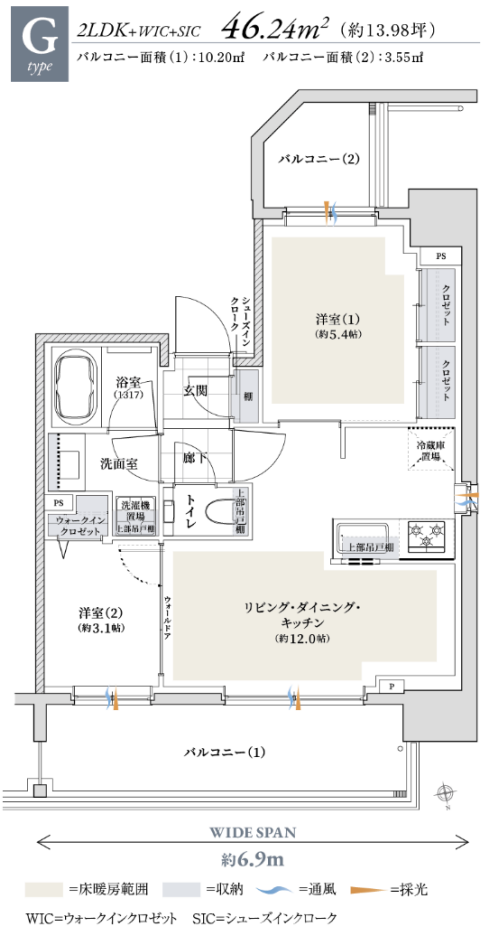
①　約2.7mの天井高、約2.2mのハイサッシ、ワイドスパンによる開放感を実現【空間設計「Hi/SUMA」】

コロナ禍を経て在宅時間の増加により、おうち時間を充実させたいという傾向が強まる中、専有面積が限られる都心マンションの居住スペースを、いかに快適な住まいとするか検討を重ねた結果、“開放感”に着目。全住戸、天井高2.7m以上、約2.2mのハイサッシ、ワイドスパンとし、縦の空間の充実を図ることで、開放感や採光性を高めるとともに、通常よりも高さがある造作収納の設置も実現しました。また、2層分の階高を活かしたメゾネットタイプの住戸は、吹き抜け部分の天井高が約5.9mとマンションの領域を超えた開放感を味わうことができ、さらにフロアが分かれているためプライベートと仕事で使い分けが可能です。また、季節家電の収納にも便利な床下収納もあり、機能面も大きな魅力です。





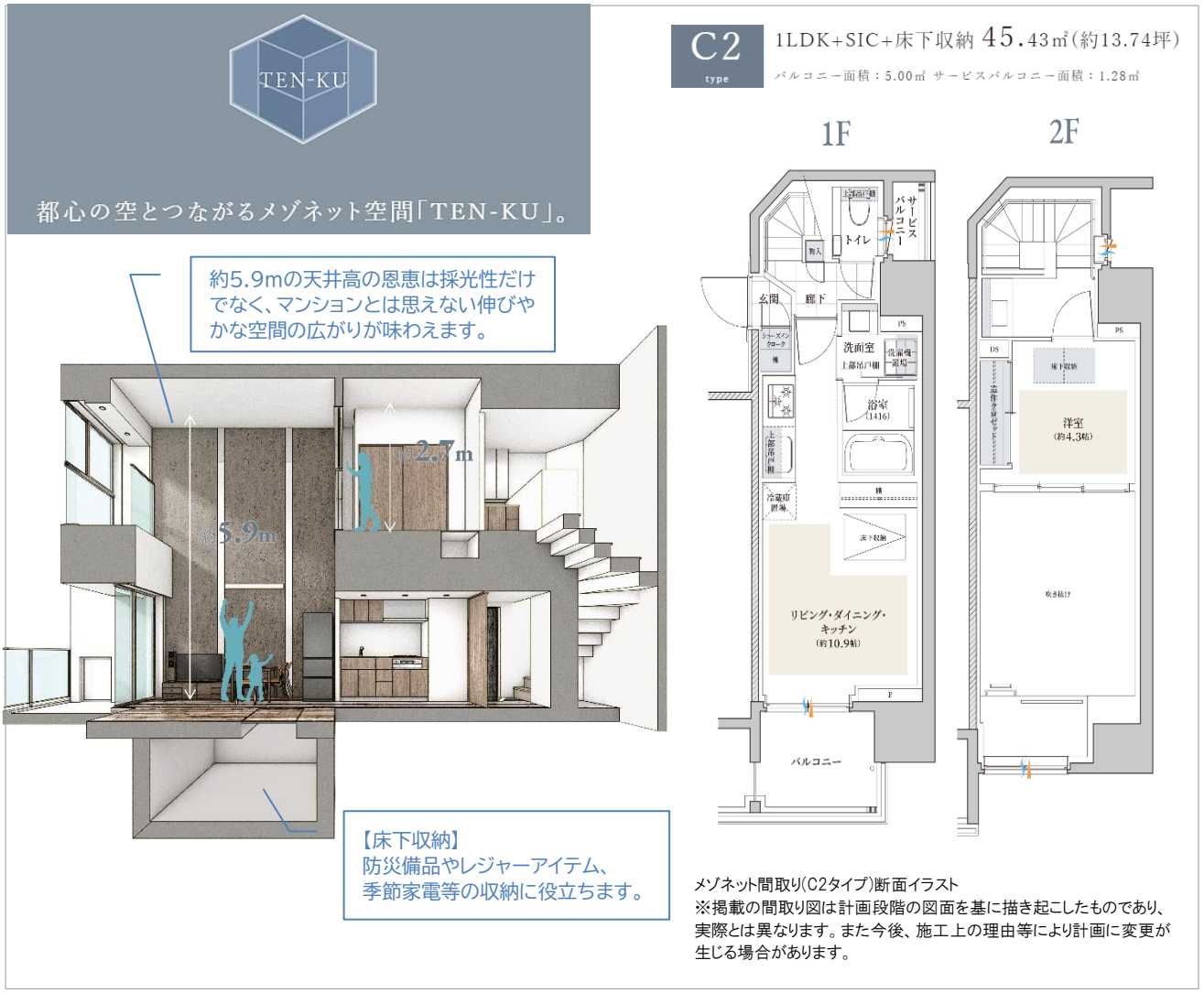
間取り《例》



※：リビングダイニング及び洋室の梁等を除く部分において天井高2.7m以上を確保しています。また、天井高は住戸により異なります。

※：掲載の間取り図は計画段階の図面を基に描き起こしたものであり、実際とは異なります。また今後、施工上の理由等により計画に変更が生じる場合があります。

＜メゾネット空間（C2タイプ）＞



メゾネット間取り（C2タイプ）断面イラスト
※掲載の間取り図は計画段階の図面を基に描き起こしたものであり、実際とは異なります。また今後、施工上の理由等により計画に変更が生じる場合があります。

②伊藤忠都市開発として初の「低炭素建築物」認定取得

本物件では、建物の断熱性能を向上させる措置や節水効果が見込める高効率機器等の採用により、「低炭素建築物」の認定を取得しました。
低炭素建築物（住宅）は、高気密・高断熱の仕様等によって省エネ効果が高く、環境面にも配慮した住まいです。

＜「クレヴィア新御徒町」の一次エネルギー消費量削減のための具体的施策＞
・内断熱の施工
・保温浴槽
・節水型便器、定置型電気食器洗い機（1LDK除く）

＜「低炭素建築物」認定制度について＞
東日本大震災を契機とするエネルギー需給の変化や国民のエネルギー・地球温暖化に関する意識の高揚等を踏まえ、都市機能の集約やそれと連携した公共交通機関の利用促進・建築物の低炭素等の施策を講じることにより、地域における成功事例を蓄積し、その普及を図ることを目的とした「都市の低炭素化の促進に関する法律」に基づいています。省エネ法の省エネ基準に比べ一次エネルギー消費量を10%以上削減し、その他低炭素化に資する措置が講じられている場合に、「低炭素建築物」として所管行政庁から認定されます。
本認定を取得することにより、「住宅ローン減税」などの優遇を受けることができます。

③JR山手線をはじめ11駅9路線利用可能で交通至便な立地

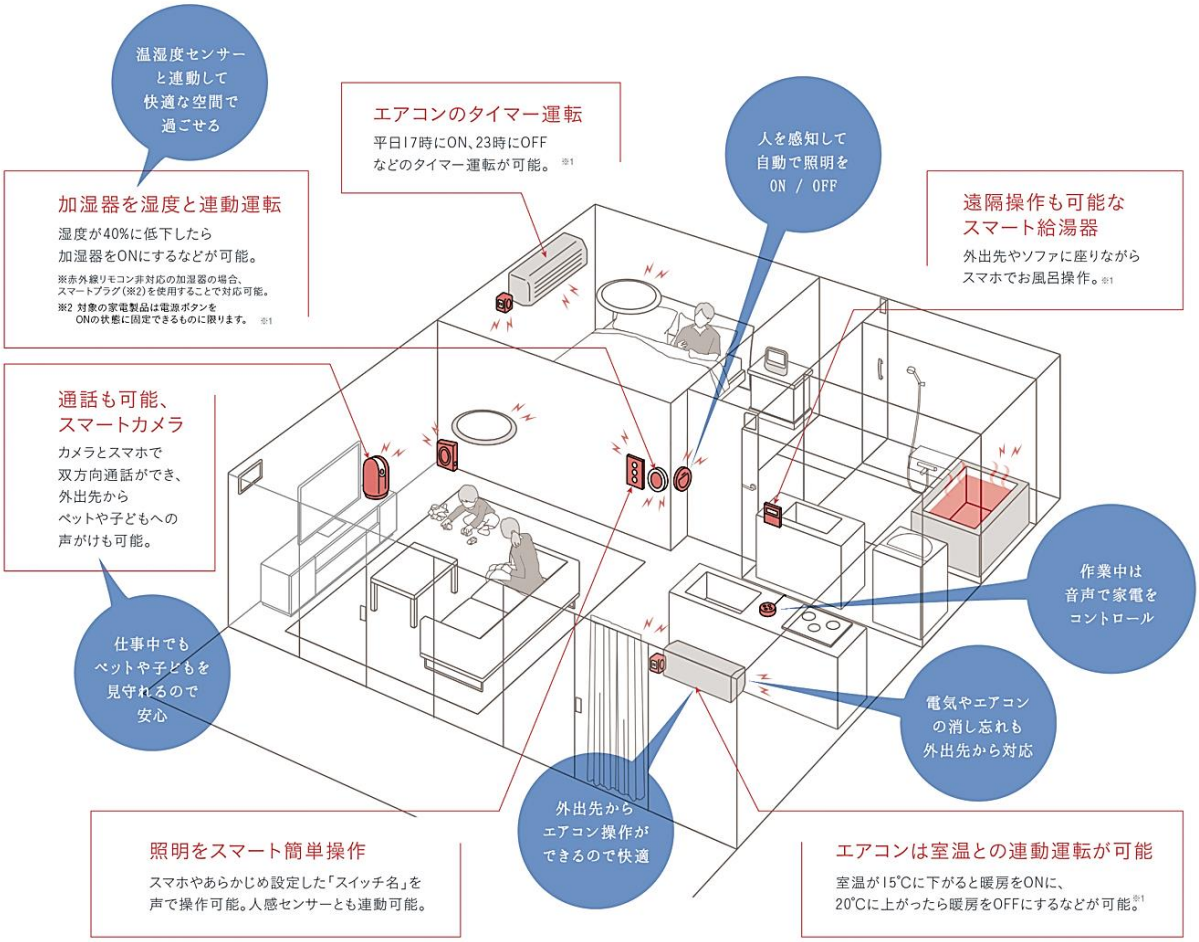
・都営大江戸線「新御徒町」駅徒歩5分
・都心の主要駅を結ぶ山手線など、JR・東京メトロ・都営の11駅9路線が利用可能なマルチアクセス
・「東京」駅、「日本橋」駅、「銀座」駅、「新橋」駅、「新宿」駅などの主要駅へ15分以内のアクセスが可能
・赤坂、飯田橋などの都心エリアと同じ東京駅3キロ圏
・クラフトマンシップが光る最新ショップと下町文化が融合し、クリエイティブな魅力を発信する高感度エリアとして近年注目を集めている“カチクラエリア”に立地

駅徒歩概念図

周辺エリア概念図

④スマートフォンで住宅設備や家電を操作できる「IoT」設備導入

お手持ちのスマートフォンでエアコンや床暖房、照明の ON/OFF をはじめ、浴槽のお湯はり、室内の映像確認等の操作ができる IoT 設備を全戸に導入しました。日常の色々な場面で暮らしを便利にサポート。IoT による家電や設備機器、セキュリティの連携により先進のスマートライフを実現します。



IoTシステム概念図

※1.表記の設定数字は例です。設定範囲内にて任意に設定可能です。※概念図はあくまで概念を示すものであり住戸形状等は実際と異なります。掲載されている IoT 対応の機器、設置場所及び設置台数に関しては今後変更となる場合がございます。なお、オプションの内容が変更となる場合がございます。概念図内のエアコン・家具・照明カーテン等は販売価格に含まれておりません。サービスの提供名称及び内容、形態は変更となる場合がございます。家電の機種によって対応できない場合があります。

「クレヴィア新御徒町」物件概要

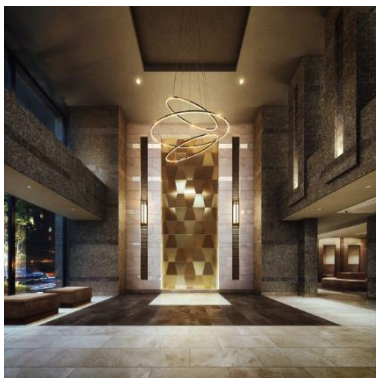
所　在　地：東京都台東区鳥越一丁目 39-3 他(地番)
交　　通：都営大江戸線「新御徒町」駅徒歩 5 分、
　　都営浅草線「蔵前」駅徒歩 9 分、
　　JR 山手線・京浜東北線「御徒町」駅徒歩 13 分
総　戸　数：52 戸
構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上 14 階建て
敷地面積：491.92 ㎡(建築確認対象面積:490.81 ㎡)
建築面積：278.33 ㎡
間　取　り：1LDK～3LDK
専有面積：32.11 ㎡～67.69 ㎡
販売開始：2022 年 7 月上旬(予定)
建物竣工時期：2023 年 12 月上旬(予定)
入居予定時期：2024 年 1 月下旬(予定)
設計・監理：株式会社陣設計
施　　工：第一建設工業株式会社
物件 HP：https://itochu-sumai.com/shinokachimachi/

現地案内図

＜ギャラリークレヴィア有楽町イトシア＞

所 在 地：東京都千代田区有楽町 2-7-1
　　有楽町イトシアオフィスタワー14 階
交　　通：JR 山手線「有楽町」駅 中央口徒歩 1 分
　　東京メトロ有楽町線「有楽町」駅 D7-b 出口徒歩 1 分
　　東京メトロ銀座線・日比谷線・丸の内線「銀座」駅 C-9
　　出口徒歩 2 分
T E L：0120-852-878
営業時間：平日 11:00～19:00、土日祝 10:00～19:00
定 休 日：水・木曜日(祝日除く)
H　　P：https://gcv-yurakucho.com/

【ギャラリークレヴィア有楽町イトシア 案内図】


エントランスホール完成予想CG

ラウンジ完成予想CG

室内完成予想CG(Eタイプ)

※掲載の完成予想 CGは、計画段階の図面を基に描き起こしたもので、形状・色彩・外構・植栽等は実際とは異なります。形状の細部・設備機器・配管等は省略または簡略化の上、表現しています。今後、行政指導・施工上の理由等により、計画に変更が生じる場合があります。

＜本ニュースリリースに関するお問い合わせ＞
伊藤忠都市開発株式会社 経営企画部／有吉　TEL.03-6811-0221